

学校選択・申し込み結果で 四峡小、五中など抽選に...



毎年この時期になると学校選択制にもなう、各校の「申込状況」をお知らせして地域と学校などについて考えることにしています。全区的には、小学校24校中8校が抽選、中学校では、10校中4校が抽選になりました。町屋地域では四峡小と五中が抽選になりましたが、それ

学校選択制による希望校申し込み(町屋地域) 11 / 13
小学校

	受入可能	通学区域内 入学対象数	通学区域内 の申込者	通学区域外 の申込者	合計	抽選 実施 抽選
四峡小学校	72人	37人	27人	70人	97人	
【九峡小学校	72人	67人	21人	7人	28人	
五峡小学校	108人	86人	44人	7人	51人	
七峡小学校	72人	46人	36人	16人	52人	
大門小学校	72人	49人	26人	7人	33人	

九峡小は、四峡小と比較のため掲載
中学校

	受入可能	通学区域内 入学対象数	通学区域内 の申込者	通学区域外 の申込者	合計	抽選 実施 抽選
五中	144人	150人	93人	73人	166人	
原中	144人	160人	38人	12人	50人	

あらためて問われます...
地域と学校の関係、そして子どもたちの育ち

望通りの学校では基本的に希望通りの学校に決定です。さて、この表をどう読みとればよいのでしょうか。通学区域内の子どもの申し込み

込みを見ると、五峡小、大門小が5割弱、原中は、3割弱といった具合です。学校を軸に地域の子どもたちの育ちを共同して考える基盤そのものがなくなっているような気がします。また、学校を選ぶ基準は何でしょうか。風評などが影響することもあります。やはり、学校選択制についてしっかりとした検証が必要ではないでしょうか。

公開抽選日

12月4日(金)

区役所3階の305会議室

午前は、小学校抽選

4峡小は12時30分頃

午後は、中学校抽選

5中は2時15分頃

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

366

2009年11月22日

発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax3806-9246

E-mail: arajcp@tcn

-catv.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

裏面 区政情報など

定例法律相談

12月7日(月)

午後6時~8時

横山区議事務所

【定例生活相談会】

毎週水曜日 午後2時から5時

会場は、横山区議事務所です。

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。



まちな話 あれこれ
樹木の雪囲いやXマスのイルミネーション...
温暖化といっても町の風景の変化が季節を告げる

今年も区役所前の松の木に雪囲いが施されていました。また町屋駅では、早々とクリスマスを想定したイルミネーションが点灯しています。雪囲いで言えば、ここどころ東京では雪景色を見る機会が



めつきり減っています。雪囲いが効果を発揮する機会もほとんどなくなつたように思います。しかし、この風景があつて「あーもう冬か」と季節を感じる方も多いと思います。こんな感じ方も大事にしたいものです。
横山幸次

汐入東小学校建設で転落事故死… 安全管理など問題はなかったか



入札のあり方や重層下請け構造の検証も

11月13日午前11時5分ごろ、区立汐入東小学校の建設工事現場の8階部分（高さ約30メートル）で足場の解体、吊り降ろし作業中に、20才のトビの青年が転落。病院に運ばれましたが、約4時間後に残念なことに死亡されました。

16日の総務企画委員会での事故について概要の報告がありました。工事の元請けは、地元建築業者の工藤・三芳・長浜の3社によるジョイントからさらに2次・3次下請け

にだされていきました。現在、警察の事故捜査、労働基準監督署の査察（労働安全など）が入っているとのこと。高所作業では、安全帯をつけて落下防止など行っているはず。また、この方は、2次下請けの労働者でした。横山区議は委員会で元請けの安全管理責任や発注者である区の安全面での働きかけなどうだったか、徹底した検証と再発防止の対策を求めました。また、入札時に価格だけでなく

施工能力、安全管理などの質の面での評価をどうするのかも今後の課題です。

みなさんのご意見をお寄せ下さい！

《お知らせコーナー》

後期高齢者医療保険料がまた値上げ!? 「廃止」の公約実現を急ぐべきです

75才以上の方の後期高齢者医療制度について、東京都広域連合の来年度の保険料試算では、医療費の伸びが3%を超え保険料値上げが予定されています（下表参照）。ただし、区市町村などの税金の投入によって、値上げ幅は押さえることも可能です。

民主党政権には、まずこの制度廃止の公約を守ることを求めたいと思います。旧老人保健法に戻し、保険料への影響分については、一般財源も投入して値上げを抑止することも可能です。このままでは、75歳以上への差別医療も、再現のない保険料値上げも温存されてしまいます。一刻も早い決断が必要です。



来年度の後期高齢者医療保険料試算（東京都）

	年金収入	保険料試算	増減		年金収入	保険料試算	増減
単身	80万円	4,000円	300円増	2人世帯	168万円	24,400円	1,300円増
	173万円	36,800円	3,300円増		192.5万円	56,900円	6,200円増
	211万円	64,500円	7,700円増		211万円	89,100円	9,700円増

（注）この試算は、これまで通り一般財源を投入した場合です。（東京都広域連合資料より）



《区議会日程のお知らせ》

荒川区議会第4回定例会

日本共産党の代表質問は、小林区議が行います。

一日程一

- 11月26日（木）11時 議運委
- 27日（金）13時 本会議 《15時過ぎに小林区議》
- 30日（月）13時 本会議
- 12月1日（火）10時 総務企画、区民生活
- 3日（木）10時 幹事長会
- 4日（金）10時 文教子育、建設環境
- 9日（水）11時 議運
- 11日（金）13時 本会議

